



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月1日

上場会社名 イーレックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9517 URL <http://www.erec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本名 均  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 花島 克彦 TEL 03 (3243) 1185  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	33,054	49.9	3,285	34.5	3,093	32.8	1,897	51.5
29年3月期第3四半期	22,049	32.8	2,442	141.6	2,328	144.3	1,252	87.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,873百万円 (-%) 29年3月期第3四半期 Δ127百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	37.70	37.28
29年3月期第3四半期	25.14	24.80

(注) 当社は、平成29年3月7日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。  
 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算出しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	50,548	18,751	30.8	308.94
29年3月期	42,473	15,918	31.3	264.35

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 15,553百万円 29年3月期 13,296百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,345	61.5	4,492	27.1	4,512	40.2	3,020	57.6	60.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	50,598,000株	29年3月期	50,553,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	253,246株	29年3月期	253,200株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	50,330,087株	29年3月期3Q	49,802,001株

(注) 平成29年3月7日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算出しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来の関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当業界においては、平成28年4月の電力小売完全自由化後、当社を含む新電力シェアは着実に拡大しております。平成30年1月15日に電力・ガス取引監視等委員会より、公表された平成29年10月分の電力取引の状況によると、当社を含む新電力シェアは販売電力量ベースで12.1%、販売額ベースで12.4%、契約口数ベースで5.7%までシェアが拡大しております。

このような状況のもと、当社グループの低圧小売事業では、株式会社エイブルとの賃貸物件オーナー様向け専用プランの開始、家電量販店やケーブルTVとの新たなパートナー契約が続々とスタートいたしました。高压分野では、既存顧客の離脱防止に向けて代理店各社及びお客様との接点を増やす取り組みを継続して進めてまいりました。これら取り組みにより、電力供給施設数は、平成29年12月末時点において、高压分野では約10,800件（前年同期比+800件）、低圧分野では約87,000件（前年同期比+51,000件）と順調に伸びております。

また、発電事業につきましては、イーレックスニューエナジー株式会社の土佐発電所及びイーレックスニューエナジー佐伯株式会社の佐伯発電所が継続して安定的な操業を行いました。また、平成29年10月には豊前ニューエナジー合同会社豊前バイオマス発電所（福岡県豊前市）にて起工式を執り行い、平成31年度後半の商業運転開始に向け、計画通りの進捗となっております。

これら取り組みにより、当社グループの当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は33,054百万円となり、前年同期比で11,005百万円増加いたしました。主な要因は、全国の代理店制度の増強に加え、新たなパートナーとの取り組みの開始、各種キャンペーンやその他周辺サービスを組み合わせた販売サービスの展開により、高压分野・低圧分野ともに顧客数が増加したことです。

一方、売上原価は26,600百万円となり、前年同期比で9,341百万円の増加にとどまりました。主な要因は、販売量の増加に伴う託送料金の負担増や仕入電力量の増加によるものです。

これらにより、売上総利益は6,453百万円となり、前年同期比で1,663百万円の増加となりました。

また、人員の増員や営業活動の増加に伴う代理店報酬の増加により、販売費及び一般管理費は3,168百万円となり、前年同期比で821百万円増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は3,285百万円（前年同期比34.5%増）、経常利益は3,093百万円（同32.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,897百万円（同51.5%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は20,555百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,712百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものであります。固定資産は29,981百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,376百万円増加いたしました。これは主に沖縄うるまニューエナジー株式会社等の発電設備建設に伴う長期前払費用の増加によるものであります。繰延資産は11百万円となり、前連結会計年度末と比べ13百万円減少いたしました。これは株式交付費の償却によるものであります。

この結果、総資産は、50,548百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,075百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は14,406百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,371百万円増加いたしました。これは主に買掛金及びイーレックス株式会社の短期借入金の増加によるものであります。固定負債は17,390百万円となり、前連結会計年度末に比べ129百万円減少いたしました。これは主に為替予約によるデリバティブ債務の減少によるものであります。

この結果、負債合計は、31,797百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,242百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は18,751百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,832百万円増加いたしました。これは主に配当金の支払いが505百万円あったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益1,897百万円や為替予約、金利スワップによる繰延ヘッジ損益が843百万円増加したこと、及び子会社の設立等に伴う非支配株主持分の増加576百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年5月9日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、平成29年5月9日に公表した業績予想は、同資料の発表日時点において当社グループが入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,973	10,762
売掛金	3,450	5,442
原材料及び貯蔵品	407	435
繰延税金資産	48	59
未収入金	3,407	3,245
その他	1,555	609
流動資産合計	14,843	20,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,639	3,456
機械装置及び運搬具（純額）	16,630	15,739
土地	—	747
建設仮勘定	2,944	3,736
その他（純額）	102	95
有形固定資産合計	23,316	23,775
無形固定資産		
その他	1,669	1,723
無形固定資産合計	1,669	1,723
投資その他の資産		
投資有価証券	435	433
関係会社株式	1,390	1,378
繰延税金資産	233	260
敷金及び保証金	457	458
その他	117	1,988
貸倒引当金	△15	△36
投資その他の資産合計	2,619	4,482
固定資産合計	27,605	29,981
繰延資産		
株式交付費	25	11
繰延資産合計	25	11
資産合計	42,473	50,548

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,204	4,259
短期借入金	3,300	5,300
1年内返済予定の長期借入金	1,389	2,104
未払金	1,167	1,625
未払法人税等	777	621
賞与引当金	53	42
役員賞与引当金	2	1
その他	139	451
流動負債合計	9,034	14,406
固定負債		
長期借入金	11,594	12,100
退職給付に係る負債	11	23
資産除去債務	2,731	2,739
繰延税金負債	533	499
役員報酬BIP信託引当金	54	86
デリバティブ債務	2,163	1,511
その他	432	428
固定負債合計	17,520	17,390
負債合計	26,555	31,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,139	5,144
資本剰余金	4,526	4,531
利益剰余金	6,020	7,412
自己株式	△226	△226
株主資本合計	15,460	16,862
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△2,163	△1,320
為替換算調整勘定	—	11
その他の包括利益累計額合計	△2,163	△1,308
非支配株主持分	2,621	3,197
純資産合計	15,918	18,751
負債純資産合計	42,473	50,548

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	22,049	33,054
売上原価	17,259	26,600
売上総利益	4,790	6,453
販売費及び一般管理費	2,347	3,168
営業利益	2,442	3,285
営業外収益		
受取利息	5	3
受取手数料	2	3
雑収入	7	1
その他	1	1
営業外収益合計	17	9
営業外費用		
支払利息	78	118
支払手数料	10	48
固定資産除却損	—	0
持分法による投資損失	4	11
その他	36	22
営業外費用合計	131	201
経常利益	2,328	3,093
税金等調整前四半期純利益	2,328	3,093
法人税、住民税及び事業税	749	954
法人税等調整額	526	△70
法人税等合計	1,275	883
四半期純利益	1,052	2,210
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△199	312
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,252	1,897



（四半期連結包括利益計算書）  
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）
四半期純利益	1,052	2,210
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△1,180	652
為替換算調整勘定	—	11
四半期包括利益	△127	2,873
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	71	2,752
非支配株主に係る四半期包括利益	△199	121

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。